

助教
佐藤 歩美

■ 学歴

1. 2024 年 日本赤十字九州国際看護大学大学院 看護学研究科 看護学専攻修士課程
CNS コース 在宅看護学 修了

■ 学位

1. 2024 年 看護学修士

■ 研究分野

1. 在宅看護論
2.
3.

■ 研究キーワード

1. 意思決定支援、ACP
2. 地域包括ケアシステム
3. 在宅看護

■ 研究課題

1. 様々なステージにある慢性疾患の療養者及び家族への支援の有り様について、主に在宅療養移行期にある療養者及び家族への意思決定支援に着目し、関わる医療従事者や専門職種等へのインタビューや実態調査を行い、地域包括ケアシステムとの関連から検討する。
2.

■ 担当授業科目

※該当なし（2025 年度入職）

■ 授業を行う上で工夫した事項

※該当なし（2025 年度入職）

■ 学会における活動

	加入時期	所属学会等の名称	役職名等（任期）
1.	2006 年 4 月～	日本看護協会	
2.	2022 年 2 月～	日本呼吸ケア・リハビリテーション学会	
3.	2024 年 2 月～	日本臨床倫理学会	
4.	2024 年 5 月～	日本在宅看護学会	

5.	2024 年 5 月～	九州・沖縄高度実践看護師活動 促進協議会	
6.	2025 年 4 月～	日本高度実践看護学会	
7.	2025 年 4 月～	日本訪問看護財団	

■ 研究業績等に関する事項（2024 年度）

	発行又は 発表の年月	著書、学術論 文等の名称	単著・ 共著の別	発行所、発表雑 誌等又は発表学 会等の名称	概 要
（著書）					
1.					
2.					
3.					
（学術論文）					
1.					
2.					
3.					
（翻訳）					
1.					
2.					
3.					
（学会発表）					
1.	2024 年 11 月	高齢心不全 患者の在宅 療養移行に おける在宅 看護専門看 護師の ACP 支援の実態	共	日本在宅看護学 会 第 14 回学術 集会（千葉県舟 橋市）	高齢心不全患者の急性期病院から在宅 療養移行に関わる在宅看護専門看護師 の ACP 支援の実態について、在宅看護 専門看護師を対象に半構造化インタビ ューを実施した結果について、発表を行 った。 共著者名:佐藤歩美,小野ミツ,西村和美
2.					
3.					

■ 外部資金（科学研究費補助金等）導入状況（本学共同研究費を含む）

（1） 共 同 研 究				
	研 究 題 目	交付団体	研 究 者 ○代表者（ ）内は学外 者	交付決定額 （単位：円）
1.				
2.				

3.				
----	--	--	--	--

(2) 個人研究				
	研究題目	交付団体	交付決定額 (単位：円)	備考
1.				
2.				
3.				

■ 社会における活動

	任期 期間等	団体・委員会等の名称 (内容)	役職名等
1.			
2.			
3.			

■ 学内における活動等（役職、委員、学生支援など）

※該当なし（2025 年度入職）